

千綿っ子だより

ちからを合わせて
わらい声あふれる
たのしい学校



自立と自律

次の時間が始まる1分前の教室をのぞいてみると、机の上には教科書、鉛筆、けしごむ、赤鉛筆などが揃えて置いてあり、学習の始まりを待つ子供の姿があります。一方で、何も置かれていない机があり、その机の持ち主もどこかへいったきりの様子もちらほら見受けられます。学習が始まると、「先生、教科書を忘れたのでコピーしてください」「ノートを使ってしまったので紙をください」「けしごむを貸してください」とお願いごとがとびかうこともあるようです。

いかがでしょう。子供たちには自立（自律）してほしいと願うのは誰でも同じ。学校でも当然、自立（自律）に向けて発達段階を踏まえて指導をしています。まずは、持ち物の管理をしっかりできるようになることから始めます。「少し困らせれば自然に準備や管理ができるようになるだろう」という方もいらっしゃると思いますが、なかなかそうはいきません。いつまでたってもできるようにならない子供に対して、大人がつい、「何度言ったらわかるの」と感情的になってしまうこともありますよね。

学校では、このような工夫をしています。

- ・何をどこに置くか場所をしっかり決める。
- ・教科でファイルの色を分ける。
- ・実際に教師がやってみせる。
- ・連絡帳を書かせて、見て準備をするよう促す。
- ・足りなくなりそうなものや忘れてはいけないものを自分で連絡帳に記録させる。
- ・大切なおたよりなどを入れるファイルを準備させる。
- ・毎日同じような行動パターンを繰り返す。（朝から連絡帳を出して外遊び 等） 等

自立：他の援助や支配を受けず、自分の力で判断したり身を立てたりすること

自律：自分の行為を主体的に規制すること。外部からの支配や制御から脱して、自身の立てた規範に従って行動すること



婦人会の皆様から千綿小学校の子供たちに手づくりのぞうきをたくさんいただきました。お掃除に使わせていただきます。ありがとうございました。

このように、すべて手を出して決めてしまうのではなく、子供たちが自分で選択し判断して動くことができる環境を整えることにも力を入れています。

自分のことが自分でできるようになるため、各ご家庭でも工夫されていることがあるのではないのでしょうか。

< 10月の主な行事 >

2日（水）スポーツ能力測定会 4～6年

8日（火）共遊

15日（火）体育集会

17日（木）運動会係打ち合わせ

23日（水）総練習

25日（金）会場設営

27日（日）運動会

